

2020年2月17日

各 位

会 社 名 株式会社テノ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 池内 比呂子
(コード番号:7037 東証マザーズ
・福証Q-Board)
問合せ先 取締役管理本部長 吉野 晴彦
(TEL. 092-263-3550)

(訂正・数値データ訂正)「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2020年2月12日に開示いたしました「2019年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正いたします。

また、数値データにも訂正がありますので、訂正後の数値データを送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

有価証券報告書の作成過程におきまして、「3. 連結財務諸表及び主な注記(4) 連結キャッシュ・フロー計算書」の記載内容に誤り(「長期借入れによる収入」と「長期借入金の返済による支出」をネットした金額を「長期借入金の返済による支出」に記載しておりましたが、正しくは「長期借入れによる収入600,000千円」と「長期借入金の返済による支出685,295千円」と記載すべきでありました。)があることが判明したため、これを訂正するものであります。また上記訂正に関連する記載箇所(1. 経営成績等の概況(3) 当期のキャッシュ・フローの概況(財務活動によるキャッシュ・フロー))に関しても同様に訂正いたします。なお、本訂正による連結経営成績への影響はございません。

2. 訂正の内容

①【添付資料3ページ】

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

財務活動の結果支出した資金は501,856千円(前連結会計年度は465,322千円の獲得)となりました。これは主に新株の発行による収入92,736千円、長期借入金の返済による支出85,295千円及び短期借入金の純減額516,780千円によるものです。

(訂正後)

財務活動の結果支出した資金は501,856千円(前連結会計年度は465,322千円の獲得)となりました。これは主に新株の発行による収入92,736千円、長期借入れによる収入600,000千円、長期借入金の返済による支出685,295千円及び短期借入金の純減額516,780千円によるものです。

②【添付資料 10 ページ】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△462,980	△516,780
長期借入れによる収入	607,000	—
長期借入金の返済による支出	△290,915	△85,295
株式の発行による収入	618,240	92,736
新株予約権の行使による株式の発行による収入	800	9,540
株式の発行による支出	△5,388	△417
リース債務の返済による支出	△1,434	△1,447
自己株式の取得による支出	—	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー	465,322	△501,856

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△462,980	△516,780
長期借入れによる収入	607,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△290,915	△685,295
株式の発行による収入	618,240	92,736
新株予約権の行使による株式の発行による収入	800	9,540
株式の発行による支出	△5,388	△417
リース債務の返済による支出	△1,434	△1,447
自己株式の取得による支出	—	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー	465,322	△501,856

以 上